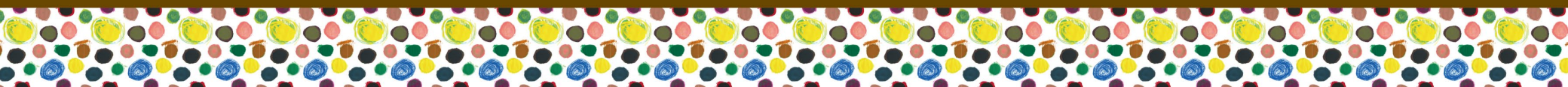


「農福連携等推進ビジョン(2024改訂版)」に基づく 取組状況について

令和7年6月26日

法務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省



農福連携等推進ビジョン(2024改訂版)に基づくこれまでの取組と今年度の主な取組



農福連携等推進ビジョン(2024改訂版)の概要		これまでの取組状況※	今年度の主な取組
<div>地域で広げる</div> <div>未来に広げる</div> <div>絆を広げる</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会や伴走型コーディネーターの活動を通じて、<u>地域単位の推進体制づくり</u>を後押し ・障害者が働きやすい<u>環境整備</u> ・現場で<u>農業と福祉をつなぐ専門人材の育成</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家の派遣による技術指導・助言や6次産業化に向けた支援を実施【厚労省】 ・障害者が作業しやすい農業の生産・加工施設、休憩所、トイレ等の整備、<u>生産・加工技術の研修等</u>に対する支援【農水省】 ・農水省及び都道府県における<u>農福連携技術支援者育成研修の実施</u>【農水省】 	<div>点から面へ</div> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村、農業や福祉の関係者等が参画する<u>地域協議会の設立</u>に対する支援【農水省】 ・伴走型コーディネーターによる<u>農家等と障害者就労施設とのマッチングから事例報告</u>までを支援【厚労省】
	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>ノウフクの日(11月29日)</u>等による<u>企業・消費者も巻き込んだ国民的運動の展開</u> ・<u>特別支援学校の実技・実習要望</u>に対する農業者による協力・支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・官邸での「<u>ノウフクの日</u>」制定記念交流会の開催など<u>全国43ヶ所</u>でのノウフクの日関連イベントの実施、一元的な情報発信【農水省】 ・「<u>ノウフク・アワード2024</u>」の表彰とメディア等を通じた情報発信【農・厚・法・文】 ・国の農福連携等に関する施策等について、<u>全国の特別支援教育関係者に対する周知</u>【文科省、農水省】 	<div>未来の担い手づくり</div> <ul style="list-style-type: none"> ・全国での「<u>ノウフクの日</u>」関連イベントや<u>全国農福連携サミット</u>の実施など国民的運動の推進【農水省】 ・<u>特別支援学校における就労を見据えた農福連携の取組の推進</u>【文科省】 ・特別支援学校の生徒の<u>農業分野に関する体験・実習の実施</u>や<u>就労</u>に向けた支援【農水省】
	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者のみならず、高齢者、生活困窮者、ひきこもりの状態にある者、犯罪をした者等の農業での就労 ・世代や障害の有無を超えた多様な者の交流・参画の場としての<u>ユニバーサル農園の拡大</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>ハローワーク等の関係機関の連携</u>による農業分野の雇用・就労の促進【厚労省】 ・市町村、JA、障害者就労施設等の多様な主体が開設する<u>ユニバーサル農園の優良事例集</u>の作成【農水省】 ・<u>刑事施設と農福連携関係団体等との意見交換会の実施</u>【法務省】 ・協力雇用主の登録を推進するとともに、<u>保護観察対象者等とのマッチング</u>を支援【法務省】 	<div>支援の輪の拡大</div> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ユニバーサル農園の開設</u>に対する支援【農水省】 ・農福連携事業所等を就農先又は就農先候補としている受刑者に対する<u>就農実地指導の充実</u>【法務省】

KPI

2030年度までに、4省庁が連携して、農福連携等の取組主体数を12,000件以上、地域協議会に参加する市町村数を200以上とする

「ノウフクの日」をきっかけとする農福連携に関する情報発信の強化

「ノウフクの日」関連イベントの実施(全国43カ所)

「ノウフクの日」制定記念交流会

令和6年11月29日 @首相官邸

農福連携の先進的な事業者や特別支援学校、農作業に取り組む障害者との交流、農福連携の商品の試食を実施



「ノウフクの日」制定記念イベント

令和6年12月2日 @SHIBUYA QWSスクランブルホール

農福連携に関する展示・セミナーと農福連携の商品の商談会を同時開催



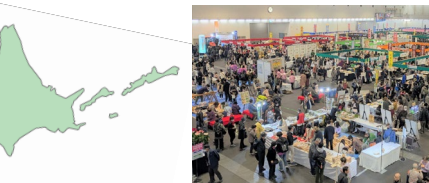
「年齢、性別、障害の有無に関わらず全ての人が楽しくやりがいを持てるバリアフリーな農業」をコンセプトに、農福連携を実践中

俳優・(株)AGRIKO代表取締役・農福連携技術支援者
小林 涼子 さん

全国43カ所での「ノウフクの日」関連イベントの実施

令和6年11月21日～12月31日

農福連携をテーマとするマルシェ、セミナー、ラジオ番組、コンテストなど
全国で様々なイベントを実施



ノウフクマルシェ
(京都府)



農福連携コンテスト
(鳥取県)



● イベント実施箇所

農福連携等応援コンソーシアムによる国民的運動の展開

コンソーシアムでは、「ノウフク・アワード」の選定による優良事例の表彰・全国への横展開や、販路拡大に向けた商談会等を実施

参加省庁	農林水産省 厚生労働省 法務省 文部科学省
会員・賛助会員	経団連、JA全中など 602 団体

※2025年5月末時点

国・地方公共団体、関係団体等とはもとより、経済界や学識経験者など、さまざまな関係者を巻き込んだ国民的運動として推進

ノウフク・アワード2024表彰式の開催

障害者の農業生産・加工・販売での活躍、観光や輸出等との連携、地域の生活困窮者、ひきこもりの状態にある者、犯罪をした者等の農業を通じた社会参画、林福・水福連携等の多様な事例が受賞



官房長官・4大臣による祝辞



農福連携は人の心を耕す取組。
頑張っている汗を伝えていきたい。



ノウフクアンバサダー
城島 茂 さん

